

井上明夫新聞 ～日田市議会だより～



蒸し暑い日が続きますが、皆さん如何お過ごしでしょうか。今年にはガソリンをはじめとする諸物価の値上がり、年金問題や医療費問題などに見られる国の制度の疲弊に加え、自然災害や凶悪犯罪の発生など良くないニュースが目につきます。

そして、近い将来、食料や資源の不足する時代が来ると言われています。

しかし、そのような時こそ日田市のような田園や森林に恵まれた地域の出番です。今後も存在価値の高い地域づくりを目ざして頑張ります！！

6月議会(平成20年度第2回定例会)

日田市企業立地促進条例の改正案を可決！！

この条例案は日田市への企業の立地を促進するために、日田市から税制等の優遇措置を受けられる「立地企業」として指定される条件の一つの「設備投資額」を、10億円から1億円に緩和するなどとしたものです。

条例改正で「立地企業」がどんどん進出するとすればうれしいのですが、優遇措置を受けるだけで、役目を果たさない「立地企業」がもし出た時の対応は毅然たるものにしないと、ずっと長い間地元でやっている「地場企業」が浮かばれません。

そのため「立地企業」が、税金の滞納など、「約束を破った時」に、日田市として「これまで交付した助成金等を返金させる」時の条文の表現は、執行部の原案では「返還させることができる」という表現であったものを、議会が修正して「返還を命ずることができる」という強めの表現に変えました。

「立地企業」と「地場企業」が共存共栄していけることが一番大事なことです。

井上明夫の一般質問

第3セクターが管理する商業施設のあり方について

[質問] 第三セクターが指定管理者となっている商業施設は、市の施設を利用して入場料収入を得て経営している。設備投資は市が行い、家賃の支払いはなく、指定管理者選定時は公募もしていないのは条件が良すぎるのではないか？

[市長] 地域振興の役割があり、法外な利益を上げているわけでもないのが現状の形でよいと思う。もうかれば市が配当金をもらえるように要求していかなければならない。

